



Q・戦争体験を聞く機会を

A・子どもたちが戦争体験を聞くことは意義がある



来庁者の目を引いたパネル展



Q 戦後70年となり、被爆体験を聞ける最後の世代である。被爆者の方に被爆体験、又は戦争を体験された高齢者の方に、戦争体験をお話ししていただく機会を設けて

はどうか。
A 教育長 子どもたちが被爆者や戦争体験者の実話を聞く機会は、過去の戦時中の暮らしを実感することができ、とても意義がある。校長会議等で話題にしていきたい。

Q・ブルーインパルスに
対する当局の見解は
A・小牧基地が安全への
配慮をすべき

Q 3月15日のオープンベースで、ブルーインパルスが展示飛行を行った。何度も墜落事故を起こし、周辺住民の事故のリスクが高まり危険である。展示飛行について、当局はどのように認識しているか。
A 産業建設部長 3月のオープンベースにおけるブルーインパルスについては、周辺2市1町とも、小牧基地司令に対して、計画中止を直接申し入れ

た。しかし展示飛行が行われ、周辺2市1町の意向が届かなかつた。小牧基地が人口の密集する市街地に立地しているため、小牧基地が最大限安全への配慮をすべきである。今後同じ姿勢で対応する。

（その他の質問）
・平和都市宣言啓発事業について
・航空機展示施設の受け入れ拠点施設について